

# パケットづくりではじめる ネットワーク入門



第15回

## ポート開放機能を追加してホーム・サーバを インターネットに公開する

坂井 弘亮

FreeBSDマシン

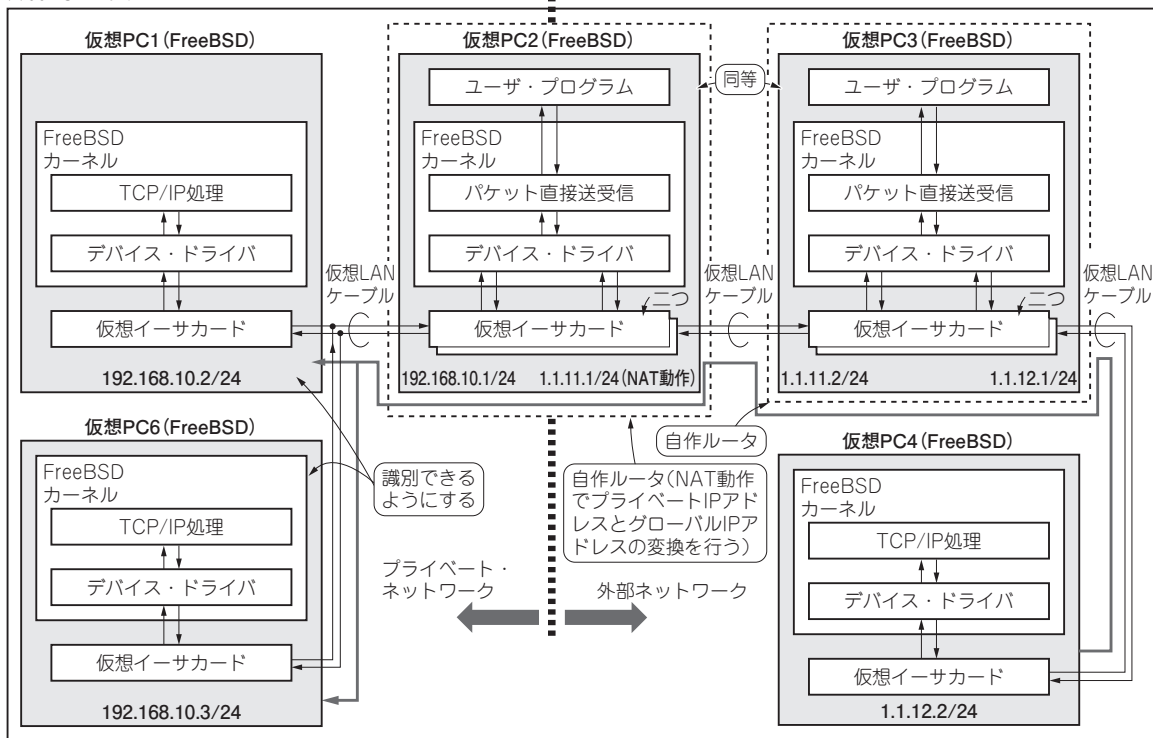


図1 今回やること…簡易ルータにポート開放の機能を追加することでプライベート・ネットワーク内のホーム・サーバをインターネットに公開する

### ● 今回行うこと…ホーム・サーバをインターネットに公開する

前は簡易ルータのNAT (Network Address Translation, ここでは正確にはNAPT) 機能をTCPとICMPに対応させました。これでホーム・ネットワークとインターネットを橋渡しするゲートウェイに利用できるルータになりました。いわゆる「ブロードバンド・ルータ」になったわけです。

今回はホーム・ネットワーク内のサーバをインターネットに公開するための「ポート開放」の機能を簡易ブロードバンド・ルータに追加します(図1)。

### ホーム・サーバをインターネットに公開するには

#### ● 実は今まで考えてきたのは内部から外部への通信

ここでは、プライベート側は家庭内ネットワークのようなローカル・ネットワーク、グローバル側はインターネットであり、サーバはインターネット上にあることを想定しています。

NATを利用することで、ネットワークをプライベート側とグローバル側に分離するとともに、プライベート側のノードはルータが持つグローバルIPアドレスだけを用いてグローバル側のノードと通信が可能